

1月・2月 相談窓口のご案内

女性のための電話相談

受付時間：毎週水曜日・金曜日 午前11時～午後1時
専用電話 072-443-3328



女性のための面接相談(予約制/オンライン相談も可能)

1月12日(木)、2月9日(木) 午前10時～11時50分
1月26日(木) 午後2時～3時50分
※1人50分、原則1回

予約電話：072-441-2535

受付時間：月曜日・祝日以外、午前9時～午後5時

FAX、メールでの予約は氏名・電話番号をご記入ください。
男女共同参画センターからの返信をもって予約完了となります。

FAX:072-441-2536

メール: danjoc@city.kishiwada.osaka.jp

女性の弁護士による法律相談(予約制/電話・面接)

1月14日(土) 午前10時～12時
2月9日(木) 午後1時～3時
※1人30分、DV関連の相談を優先

予約電話・FAX 072-429-9797

受付時間：日・月・祝日以外、午前9時～午後5時



※岸和田市内在住者に限ります。
※場所はいずれも男女共同参画センターです。

DV相談(電話・面接)

受付時間：日・月・祝日以外、午前9時～午後5時
電話・FAX 072-429-9797
※面談による相談は予約制

人権相談(電話・面接)

受付時間：日・月・祝日以外、午前9時～午後5時
電話 072-429-9833
FAX 072-441-2536

障害を理由とする差別についての相談(電話・面接)

受付時間：日・月・祝日以外、午前9時～午後5時30分
電話 072-429-9833
FAX 072-441-2536



人権擁護委員による人権相談(面接)

受付時間：午後1時～4時
1月6日(金)、20日(金)
2月3日(金)、17日(金)

大阪府・男性のための電話相談(大阪府民対象)

受付時間：午後4時～8時
1月4日(水)、14日(土)、21日(土)、25日(水)
2月1日(水)、11日(土)、18日(土)、22日(水)
専用電話 06-6910-6596

《利用のご案内》

開館時間

午前9時から午後9時まで

休館日

- *毎週月曜日
- *国民の祝日
(月曜日に当たるときはその後の直近の平日)
- *その前日及び翌日が国民の祝日である日
- *スポーツの日の前日及び前々日
- *12月29日から翌年1月3日まで

アクセス

南海本線「和泉大宮駅」から徒歩10分
南海本線「春木駅」から徒歩11分

編集・発行

岸和田市立男女共同参画センター

〒596-0042

岸和田市加守町4丁目6番18号

(電話)072-441-2535

(FAX)072-441-2536

(メール) danjoc@city.kishiwada.osaka.jp



編集後記

3年ぶりとなる合同まつりは、皆様のご協力のもと、とても楽しいおまつりになりました。ありがとうございました。(U)



駐車スペースには限りがございます。お車でご来館の際はできるだけ乗り合わせてお越しください。
満車の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

※création は、フランス語で天地創造、この世の始まりという意味です。

クレアション



令和5年1月号

Vol.19



～講座開催案内～

お申込みについては2ページをご覧ください

ひとりひとりの力を活かす ファシリテーション講座

ファシリテーションとは、いろいろな意見やアイデアを引き出し、まとめ、話し合いをスムーズに進めるためのスキル。
家庭や職場、地域活動など、さまざまな場面で役立ちますよ。



- ◆日時◆ 1月28日(土) 午後1時30分～4時30分
- ◆対象◆ テーマに関心のある人
- ◆定員◆ 申込先着30人
- ◆保育◆ 申込先着6人 (2歳～就学前児童) ※保育申込メチ 1月21日(土)
- ◆講師◆ 奥西 春美 さん
(株式会社ひとまち/ホワイトボード・ミーティング 認定講師)

50代からの男のスターティング・ノート ～自分らしい人生のために～

《男性対象講座》

自分ではない何かのために日々頑張っている男性のみなさん! 「自分のための人生」について考えたことはありますか?
人生100年時代は長いもの。これからの人生をより充実した自分らしいものにするヒントを今から探してみませんか?

- ◆日時◆ 2月4日(土) 午後1時30分～4時30分
- ◆対象◆ テーマに関心のある男性
- ◆定員◆ 申込先着20人
- ◆講師◆ 吉岡 俊介 さん
(シニア産業カウンセラー)



パパの育児について考えよう

パパの育児はみんなを幸せにする

～パパが変われば、家庭が変わる。会社が変わる。そして社会が変わる。～

◆ママにとって

夫婦で考えたり、悩んだりする環境をつくることで、ママは孤独から解放され、家族みんなが、忙しいながらも幸せな子育てを行うことができるようになります。

◆子どもにとって

パパが積極的に育児に関わることで、子どもの遊び方や学び方、価値観も大きく広がっていきます。

◆パパ自身にとって

育児に関わることで、自分が重視していた価値観と全く違う側面を知ります。異なった価値観を共有し許容することは、より豊かな人生を踏み出す第一歩となります。

◆会社・組織にとって

組織として、ワーク・ライフ・バランスを推進することで、社内の雰囲気が良くなり従業員個人のモチベーションや作業効率、メンタルヘルスが向上します。

◆地域・社会にとって

男性の育児参加が進み、子どもを育てやすい環境が整えば、少子化のスピードを緩めていくことが可能です。ママ、子ども、パパ、会社が幸せになると、社会も幸せになります。

みなさんもパパの育児について考えてみませんか。

